

わかもと製薬株式会社 中期経営計画(2017-2021年度)説明資料

2017年5月12日

わかもと製薬株式会社

代表取締役社長 堀尾 良宏

I 前中期経営計画 (2014-2016年度)のレビュー

1. 数値目標の達成状況

(単位: 百万円)

	2016年度		
	計画	実績	増減
売上高	11,300	10,830	△470
営業利益	270	87	△183
経常利益	350	102	△248
研究開発費	960	1,141	181

■ 売上高

医薬 △290

薬粧 +410

特販 △670

内 国内 △96

海外 △574

■ 原価率 3.5%の改善

粗利貢献 +379

■ 経費

内 研究開発費 +181

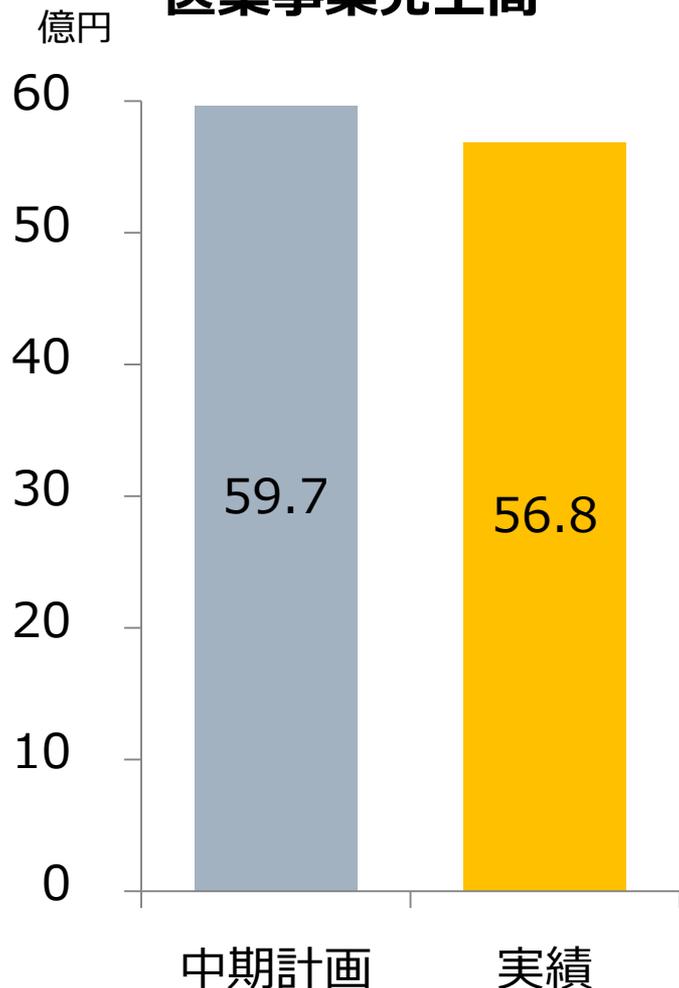
その他 +100

■ 経常利益

△248

2.セグメントの状況(1) 医薬事業

医薬事業売上高



□ レビュー

■ 新薬の取組

マキュイト△112百万円 WP-1108△45百万円

- マキュイトは、計画通り中期計画中に上市するも承認月の関係で2016年度の売上寄与に至らず
- WP-1108は上市準備中

■ 長期収載品と後発品

長期収載品△269百万円 後発品+574百万円

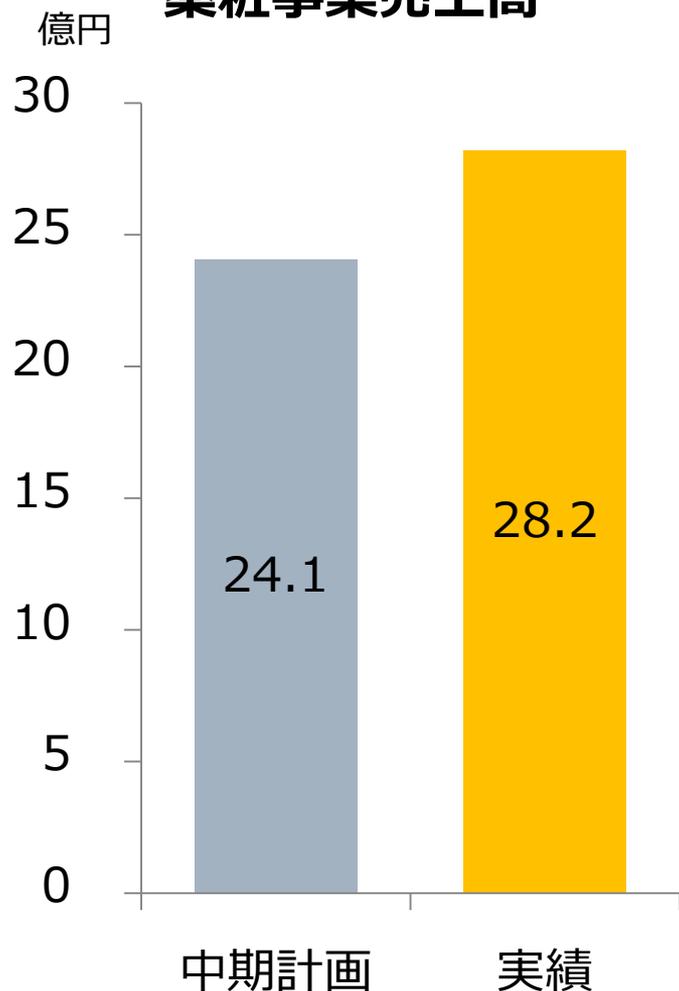
- 後発品使用促進策の影響で長期収載品が予想以上に減少するも後発品の拡売が奏功し、トータルでは売上は拡大

■ ドクターズサプリメント △378百万円

- 製薬会社として新しい市場創設に努め、基盤整備は概ね達成するもグロス獲得は途上中

3.セグメントの状況(2)薬粧事業

薬粧事業売上高



□ レビュー

■ 強力わかもと +527百万円

➤ 積極的な店頭・広告施策によりインバウンド需要を順調に獲得

■ アバンビーズ △34百万円

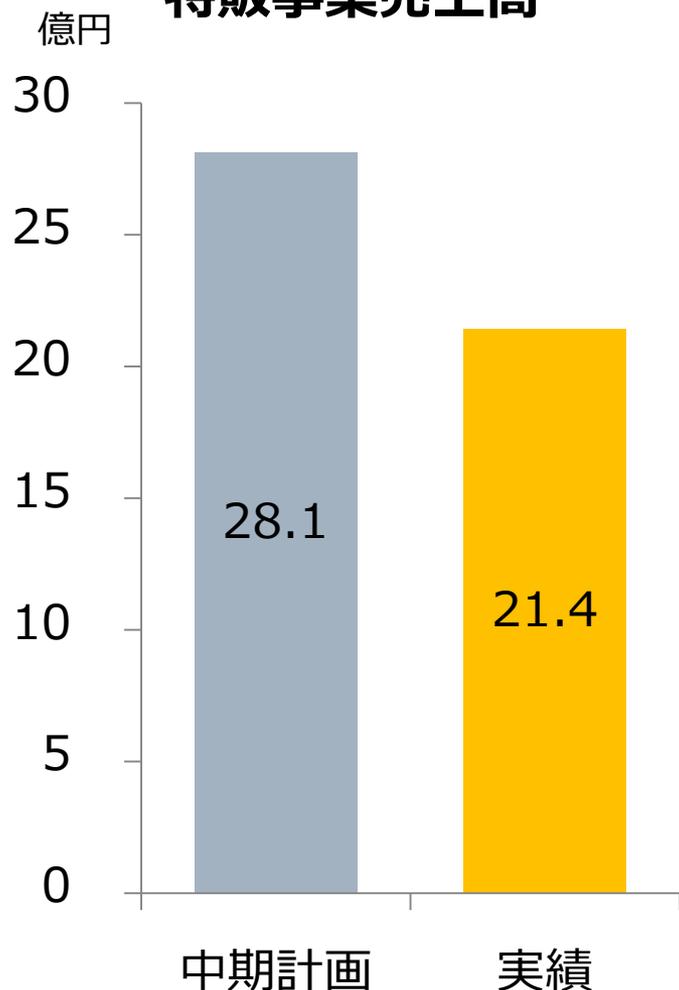
➤ 乳酸菌と口腔環境の関係を啓発し、消費者への認知度の向上に努めるが、若干の未達

■ 新製品 △83百万円

➤ 強力わかもと、アバンビーズに次ぐ新製品を開発上市するも、市場を獲得に至らず

4.セグメントの状況(3)特販事業

特販事業売上高



□ レビュー

■ 国内向け販売 △96百万円

➤ 新たな顧客を獲得するも既存品が落ち込み未達

■ 輸出 △574百万円

➤ 新規開拓に努め、新たな製品の輸出に向けた諸施策実施中なるも、海外市場参入・拡大には時間を要する見込み

輸出原料医薬品がロシア・東欧経済の状況の影響を受け大幅減

Ⅱ 中期経営計画(2017～2021年度)

□ 当社は、セルフメディケーションを推進し人々の健康に対するニーズに合わせ、医療用医薬品、OTC医薬品、その他健康関連商品等、幅広い製品の開発、販売を行っていきます。

高度な技術と高い倫理観のもと、健康関連の医薬品メーカーとして長年の経験を通じ、誇りと責任を持ち続け社会に貢献します。

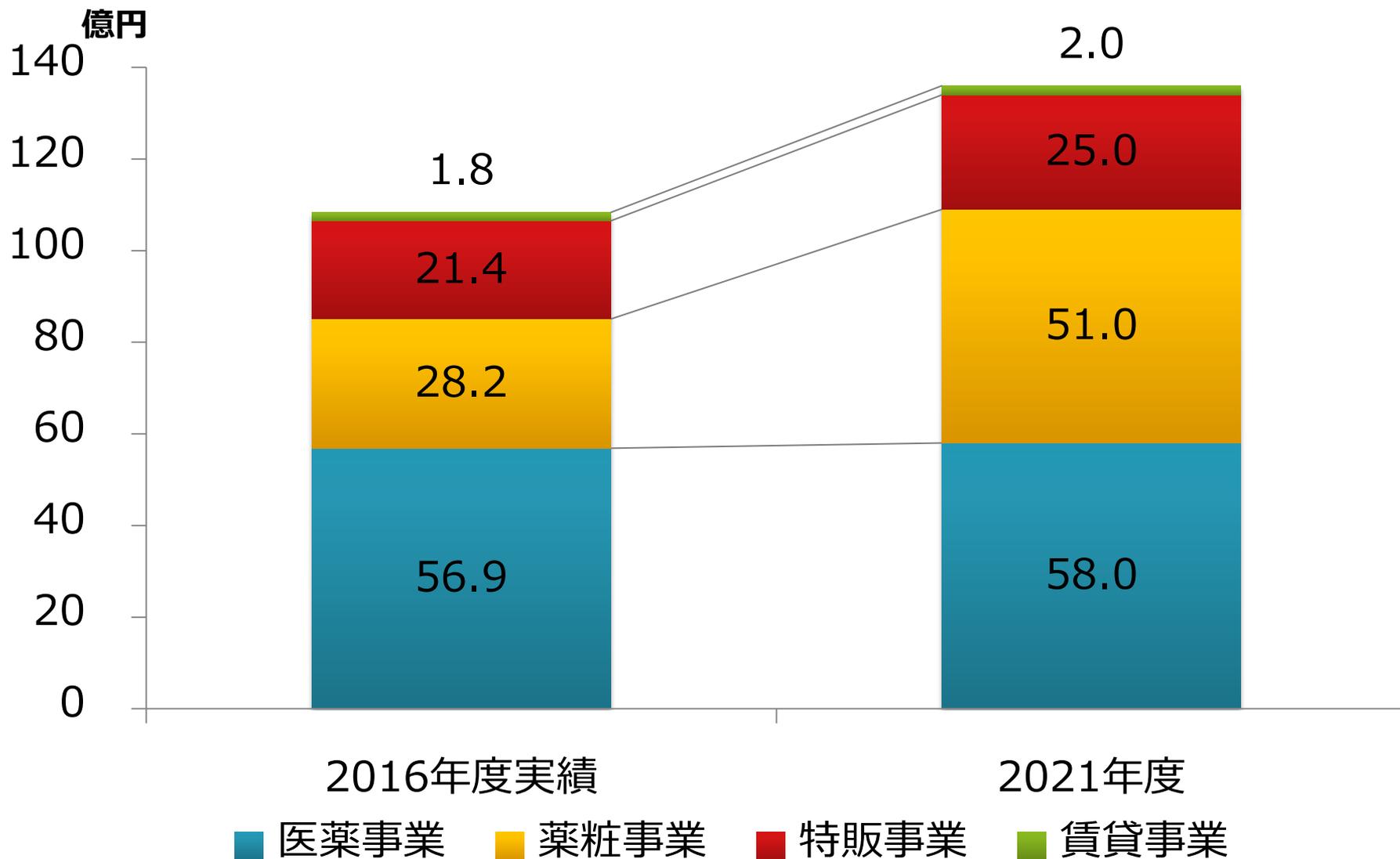
1. 競争力あるスペシャリティファーマとしての企業体質を強化
 2. 眼科領域の新薬開発を基本に永続的企業発展
 3. セルフメディケーション推進に貢献すべくOTC医薬品、ヘルスケア商品市場の獲得
 4. 活力ある企業風土の醸成
-

数値目標

(単位:百万円)

	2016年度実績	2021年度計画
売上高	10,830	13,600
営業利益	87	630
経常利益	102	610
研究開発費	1,141	820

セグメント別売上目標



開発パイプライン一覧と進捗

【新医薬品】

品目		開発状況	上市予定時期
WP - 1108			
(1)内境界膜染色	導入	臨床試験終了	2019年度以降
WP - 1303			
(1)緑内障	導入	臨床試験実施中	2021年度

【後発医薬品】

大型点眼剤の後発医薬品2品目(上市予定:2018年度、2021年度)

【ドクターズサプリメント】

セルフメディケーションに貢献するドクターズサプリメント3品目(上市予定:2017年度1品目、2018年度2品目)

1. 医薬事業

- 新薬の「マキュエイド」、「WP-1108」、「WP-1303」の特徴を訴求し、早期市場浸透を目指します。
- セルフメディケーション推進に貢献すべく、ドクターズサプリメントシリーズの上市を継続し、市場創設・拡大に努めます。
- 特約店との連携強化と機動的製品投入により、後発医薬品使用促進に貢献します。

2. 薬粧事業

- 「強力わかもと」のブランド力を活かして、国内需要・インバウンド需要の掘り起こし獲得のための両面戦術を併進します。
- 乳酸菌と口腔環境の関係の啓発と「アバンビーズ」関連商品を発売し、オーラル領域でのブランド化を推進します。
- 乳酸菌を軸にしたプロバイオティクス関連商品を活かし、独自通販事業を構築します。

3. 特販事業

- 当社の経営資源を有効に活用し、事業の多角化、WIN-WINなアライアンスの拡大を推進します。
- 当社の競争力のある製品を軸にアジアを中心にグローバル展開を推進します。

4. 生産部門

- 製薬会社として安定供給、品質確保の体制を継続的に強化します。
- マネージメントの強化により、生産性の向上に努め継続的に原価低減を目指します。

5. 研究開発部門

永続的企業発展の為に眼科領域の新薬開発を基本に、成長分野での長期的視点に立った研究開発を推進します。

- この中期経営計画期間中、WP - 1108、WP - 1303を上市し、次の新薬開発に着手します。
- 営業戦略に沿った眼科領域のジェネリック医薬品を開発します。
- OTC医薬品、ヘルスケア製品では、「わかもと」ブランドと乳酸菌の機能に着目した製品ラインナップを機動的に拡充します。

6. 効率かつ活力ある組織運営（会社全体）

- スピード感ある経営を実践します。
- 成果と努力が報われる人事運用を推進します。
- 徹底的な効率運営に努め、1人当たりの生産性を高めます。